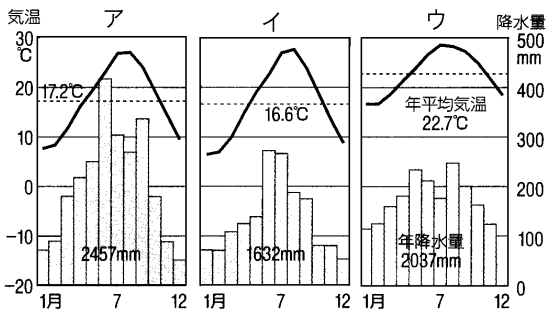
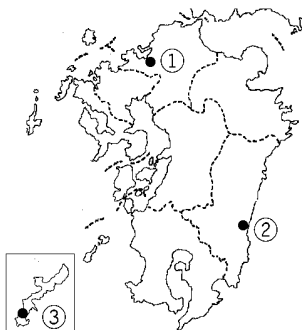


# 【FdData 中間期末：中学社会地理：九州】

## 【気候】

### 【問題】(2 学期中間)

地図中の①～③の都市の雨温図をア～ウからそれぞれ選べ。



[解答]① イ ② ア ③ ウ

[解説]

[那覇・福岡・宮崎の雨温図]

那覇: 亜熱帯→平均気温20℃台

福岡・宮崎: 温帯→平均気温10℃台

宮崎は福岡より年間降水量が多い

日本の大部分は<sup>おんたい</sup>温帯に属しているが、北海道は<sup>れいたい</sup>冷帯、<sup>おきなわ</sup>沖縄など<sup>なんせいしやとう</sup>南西諸島は<sup>あねったい</sup>亜熱帯(熱帯に近い温帯)に属している。地図の①は福岡市、②は宮崎市、③は<sup>なは</sup>沖縄県の那覇市であるので、①と②は温帯、③は亜熱帯である。

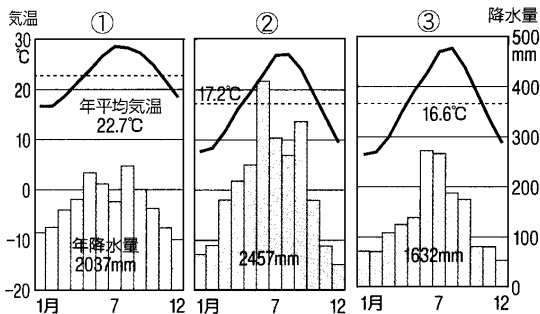
ケッペンの気候区分によれば、最寒月の気温が18℃以上なら熱帯、-3℃~18℃なら温帯、-3℃未満なら冷帯か寒帯である。しかし、亜熱帯は熱帯に近い温帯であるので、この区分法は使えない。そこで、便宜上の区分法として、年間の平均気温に着目する。すなわち、平均気温が20℃台なら南西諸島の亜熱帯の気候、10℃台なら温帯という基準で判断する。ア~ウの雨温図の平均気温に注目すると、平均気温が10℃台のアとイは温帯で、平均気温が20℃台のウは亜熱帯であると判断でき

る。したがって、ウは③の那覇市の雨温図であることがわかる。

アとイは①の福岡か②の宮崎であるが、宮崎は台風などの影響で年間の降水量が多い。したがって、アは②の宮崎の雨温図であると判断できる。

### [問題](3 学期)

次のグラフ①～③は、宮崎市、那覇市、福岡市のものである。それぞれどの市のグラフか。

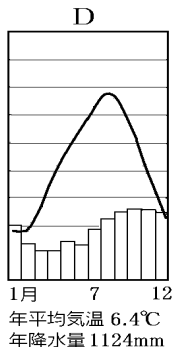
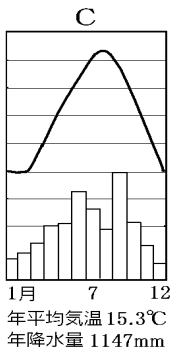
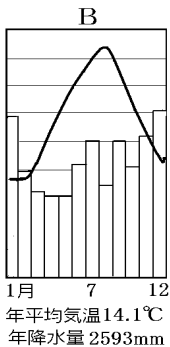
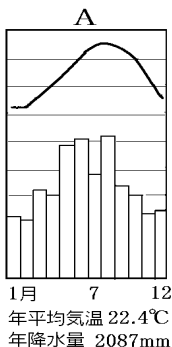


[解答]① 那覇市 ② 宮崎市 ③ 福岡市

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 沖縄県の県庁のある都市名を答えよ。  
 (2) (1)の都市の雨温図にあてはまるものを次のA~Dから選べ。



[解答](1) 那覇市 (2) A

### [問題](3 学期)

沖縄県が含まれる南西諸島は、熱帯に近い何と  
いう気候か。

[解答]亜熱帯

◆社会地理の各ファイルへのリンク

<http://www.fdtype.com/dp/sc4/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

[http://www.fdtype.com/dp/qanda\\_k.html](http://www.fdtype.com/dp/qanda_k.html)

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用)  
の価格・購入方法

<http://www.fdtype.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、  
「iBooks」を開いてリンクをタップください。

【Fd 教材開発】 Mail : [info2@fdtype.com](mailto:info2@fdtype.com)